

# オリンピック協賛競輪ユニフォーム デザインについて

## ■ デザインコンセプト

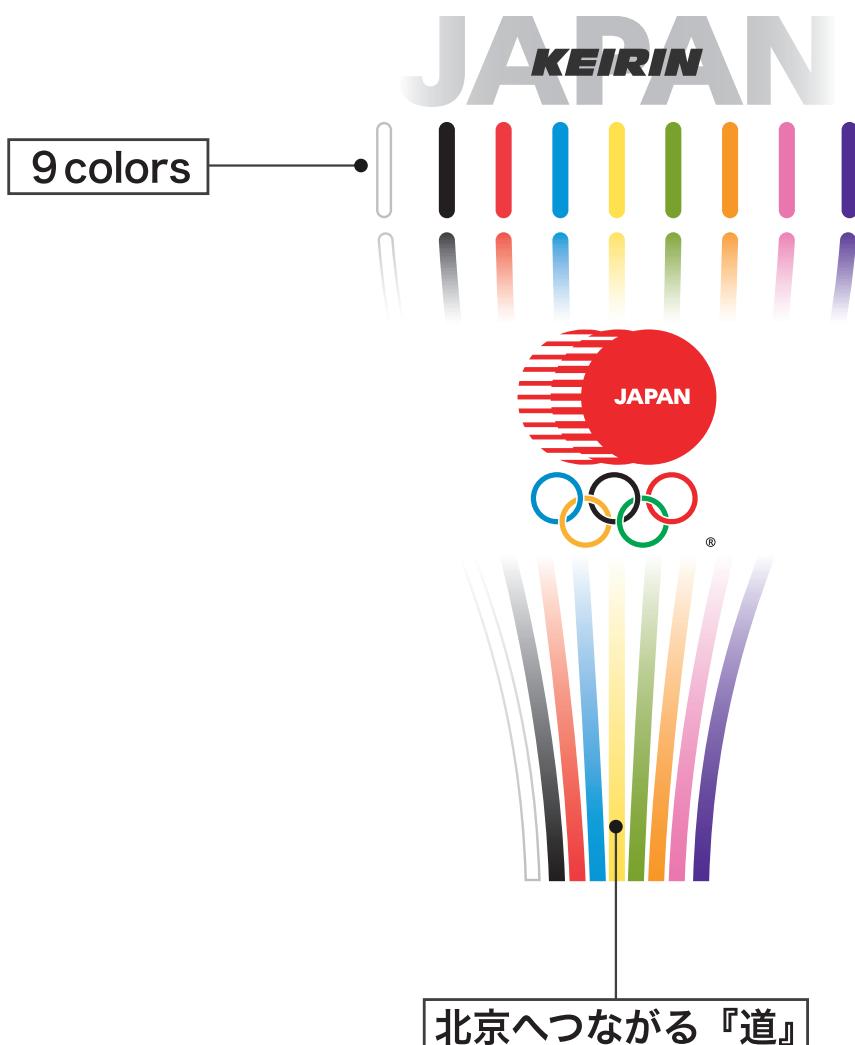
**KEIRIN**は、世界が認めるインターナショナル**SPORTS**であるということ。この、国内でなかなか広がらない既成事実を、競輪ファンのみならずスポーツを愛する人々に伝えることを第一の目的に、誰もが受け入れ易い、白を前面にあしらった明るいイメージのデザインをほどこした。

これまでの競輪のビッグレースのユニフォームデザインに多々見られた、ドメスティックな表現（例えば炎や龍をイメージする図柄など）は避け、なるべく単純な幾何形態をモチーフとしたのもそうした想いからである。

デザインの基本テーマは、「**9 colors**」と北京への「道」。

**1レース、1color**を身にまとう競輪選手たちの熱き想い、執念が、9つの色に分かれ点から線になって変化する競輪レースの醍醐味をそのままデザインするとともに、それが**北京へと通ずる「道」**でもあることを集合する線の形状により表現した。

## ■ 基本テーマ



## ■ ユニフォーム9色展開



## ■ デザイナープロフィール

長濱 雅彦

プロダクトデザイナー

東京芸術大学美術学部デザイン科助教授

東京芸術大学デザイン科修士課程修了後、「日経デザイン」誌での記者活動を経て、長濱デザインオフィスを設立。

デザインコンサルティングやプロダクトデザイン（PRGRゴルフクラブデザインetc.等）を中心に業務を行っている。

取手競輪アートプロジェクト、メディアボード及び送迎バスのデザイン。

開設56周年記念競輪 第一回水戸黄門賞の広告ツールデザイン。

グッドデザイン賞等受賞多数。

現在グッドデザイン賞審査委員及び、東京デザインマーケット選定委員。日本デザイン学会会員。

芸大助教授がデザイン

取手競輪場



イメージ向上へ清潔さ表現

全面広告バス運行  
競輪・芸術・バス

競輪場の運営者として、競輪の文化をより多くの人に楽しんでほしいと、アートとのコラボレーションで、新たな価値を創造するため、アートプロジェクトを実現する。また、アートを通じて、競輪文化の魅力を発信する。

アートプロジェクトは、競輪文化の発展と地域活性化に貢献する。また、アートを通じて、競輪文化の魅力を発信する。

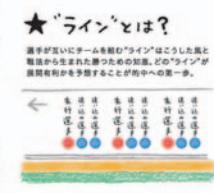
芸大助教授デザイン  
競輪場の運営者として、競輪の文化をより多くの人に楽しんでほしいと、アートとのコラボレーションで、新たな価値を創造する。また、アートを通じて、競輪文化の魅力を発信する。

Do you know about KEIRIN?

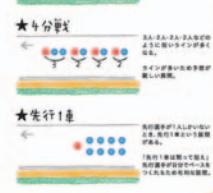
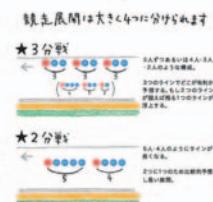
ケイリンは風との闘い



先頭で走る選手の後ろで走る者が一番有利



★3分戦



★2分戦

★4分戦

★先行1車



取手競輪アートプロジェクト / 取手競輪

第1回 水戸黄門賞  
9/15 金から  
Start

開設56周年記念競輪 GIII  
取手けいりん  
9/15・16・17・18月

<http://www.toride-keirin.com>

時速70kmの格闘技。

TORIDE  
SPORTS  
KEIRIN



開設56周年記念競輪 第一回 水戸黄門賞広告ツール / 取手競輪